

ピラクロニル剤 海外で初登録!

韓国での登録取得と普及開始

~ピラクロニルはバッチリ、ビクトリーZ、サラブレッド KAI 等に含まれる成分です~

日本国内におけるピラクロニル(単剤・混合剤)は2007年に初めて登録されました。その後も現場のニーズに 応えて多くの剤が開発され、現在では21種・62剤に達しています(2014年1月末現在)。そして、関係各位のご 尽力により、その普及面積は本年度(2014年度)には 68万 ha に達しました。これは、全国の水稲作付面積(2013 年度 165万 ha) の約41%に達し、水稲除草剤の有効成分としては全国第一位の普及面積となっています(日本 植物調節剤研究協会 2014 年 6 月調べより)。

一方、海外での開発も韓国やタイなどのアジア諸国を始め、ヨーロッパ、アメリカで進められています。この うち、韓国では住友化学アグロソウル(株)との共同開発が行われ、昨年 12 月にピラクロニル原体が、そして本 年4月と8月にはピラクロニル+イマゾスルフロン+ブロモブチドの3種混合剤である「ロングゼロ」と「プリョ ラ」の2剤が新規登録となりました(下表)。これらは、海外での最初の原体および商品登録です。上記の3種混 合は日本国内において一発処理剤として過去 4 年連続日本一位の普及面積となっているバッチリと同じ組み合わ せです(日本とは投下薬量がやや異なります)。お気づきかと思いますが、韓国では同じ有効成分であっても製剤 ごとに商品名や販売会社が異なります。また、日本における粒剤の大部分は1キロ剤ですが韓国では3キロ剤です。 大粒剤は拡散性を付与した GG(Great Granule)で 500 g 剤です。

韓国では日本と同じよう 1980 年代後半より少量で 1 年生および多年生にも効果の高い SU 剤 (スルホニルウレ ア剤) の普及が始まり連年施用された結果、1998年に韓国内としては初めてミズアオイに SU 抵抗性が見られ、1999 年にはコナギ、2000 年にはアゼナとホタルイというように次々に SU 抵抗性が出現しました。最近では、2011 年 にオモダカで抵抗性が出現しています。特筆すべきは、2009 年に ALS 阻害剤と ACCase 阻害剤との両方に抵抗性 を示すノビエが出現しています。今日までに14種で抵抗性が見られ、抵抗性雑草にも効果の高い除草剤の開発が求 められています(この項は韓国農村振興庁国立食糧科学院 パク・テソン農学博士の2014年8月・同院での講演よ り)。なお、日本でのSU抵抗性は1995年に北海道のミズアオイで最初にみられました。

ピラクロニル剤は、国立食糧科学院を始め多くの研究機関でも試験が行われ、韓国で SU 抵抗性の発達したミ ズアオイ、コナギ、オモダカ等にも高い除草効果があることが確認され、今後の韓国における普及が期待されてい ます。今回登録となりました 2 剤につきましては、次年度より販売が開始されます。この 2 剤以外にも、来春まで には新たに4剤の新規登録が見込まれており、さらに新しい混合剤の開発も進んでいます。

韓国で新規登録となったピラクロニル剤

商品名		롱제로(ロングゼロ)	뿌려라(プリョラ)
剤型		粒剤	大粒剤(GG)
	登録年月日	2014年4月16日	2014年8月25日
有 ()	ピラクロニル	0.6%	3.6%
	イマゾスルフロン	0.25%	1.5%
	ブロモブチド	3%	18%
散布薬量		3kg/10a	500g/10a
使用時期		移植後5~7、10~12日	移植後10~12日
販売会社		東部ファーム韓農(株)	東邦アグロ(株)

(2014年8月末現在)

韓国におけるピラクロニル剤の展示試験結果

(1) ロングゼロ粒剤の SU 抵抗性オモダカ多発圃場での除草効果



ロングゼロ散布圃場全景



ロングゼロ散布圃場内部



周辺の A 剤散布圃場内部

試験概況(試験薬剤:ロングゼロ粒剤)

試験場所:全羅北道井巴市 代掻き:6月16日(初期剤処理) 移植:6月19日 写真撮影: 2014年7月28日 ロングゼロ粒剤処理日:6月19日(田植同時)

農家・試験者コメント:抵抗性のオモダカが毎年多発し困っていたが、ロングゼロは高い除

草効果で極めて実用性が高い。

(2) プリョラ GG の SU 抵抗性コナギ多発圃場での除草効果



プリョラ散布圃場全景



プリョラ散布圃場内部



周辺の B 剤散布圃場内部

試験概況(試験薬剤:プリョラ GG)

試験場所:全羅南道高興 代掻き:5月17日(初期剤散布) 移植:5月23日

プリョラ GG 処理日:6月13日 写真撮影: 2014 年 7 月 29 日 農家・試験者コメント:抵抗性コナギに対して高い効果を示し、是非使いたい。